

社会保障

生活保護

平成26年度の月平均生活保護被保護人員は1万7,560人で、前年度に比べ213人（1.2%）減少しました。人口千人当たりの保護率は9.6‰となっています。

また、扶助費支出総額は275億6,580万円で、前年度に比べ1億2,988万円（0.5%）減少しました。扶助費を費目別にみると、医療扶助が142億8,891万円で最も多く、51.8%を占めています。

図47 生活保護の動向

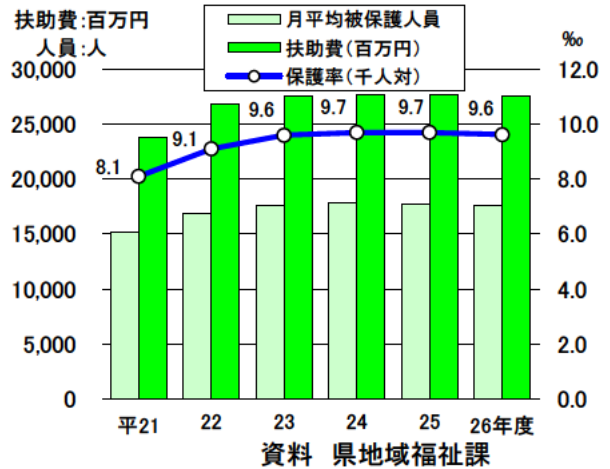
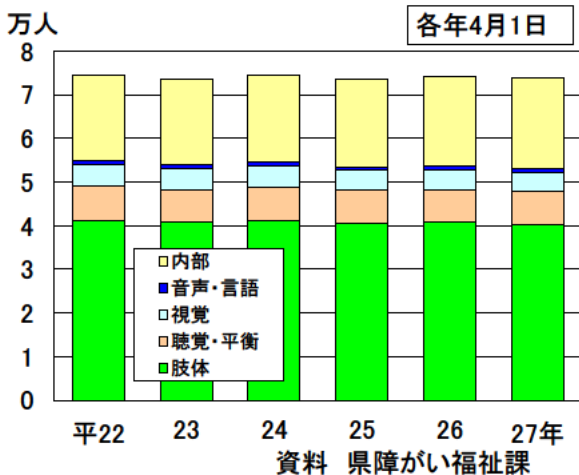


図48 身体障がい者数の推移



身体障がい者

平成27年4月1日現在の身体障害者手帳交付者数は7万3,776人で、前年に比べ405人減少しています。

障がい別にみると、肢体不自由が4万354人で全体の54.7%を占め、次いで、内部障がい2万745人（28.1%）、聴覚・平衡機能障がい7,405人（10.0%）、視覚障がい4,421人（6.0%）、音声・言語機能障がい851人（1.2%）となっています。

一人当たり医療費

平成25年度の県民一人当たりの国民健康保険医療費（療養諸費合計）は33万1,810円となり、平成24年度に比べ11,341円増加しています。

また、後期高齢者医療費は81万4,427円となり、平成24年度に比べ10,985円増加しています。

図49 一人当たり医療費の推移

